

メモリースティックリーダー/ライター

取扱説明書

ご購入いただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



MEMORY STICK™

MSAC-US2

© 2002 Sony Corporation

P10 Windows 98/98SE/
2000をお使いのかたは

P12 Windows Me/XPを
お使いのかたは

P46 Macintoshをお使いの
かたは

P30
P33 リムーバブル ディスクが
表示されないときは

警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

• 安全のための注意事項を守る

下記のをよくお読みください。

①この取扱説明書の注意事項

②お使いになるパソコンに付属の取扱説明書

• 故障したら使わずに、すぐにテクニカルインフォメーションセンターに修理をご依頼ください。

• 万一異常が起きたら

- 煙が出たら
- 変なにおいや音がしたら
- 内部に異物が入ったら
- 落としたり、破損したときは

→
テクニカルイン
フォメーション
センターに修理
を依頼する

警告表示の意味

この取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



下記の注意事項を守らないと、おもわぬけがをしたり、
周辺の家財に**損害**を与えたりすることがあります。

曲げたり、落したり、強い衝撃を与えない



MSAC-US2の“メモリースティック”挿入口に異物を入れない

発煙・火災の原因となることがあります。



分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。内部の点検や修理は、テクニカルインフォメーションセンターにご依頼ください。



内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときはパソコンから本機をはずして、テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。

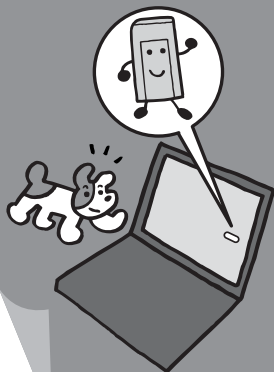


この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

メモリースティック リーダー/ライターで 簡単データ転送!

本機MSAC-US2を使って、
“メモリースティック”の中
にあるデータを高速でパソコン
に転送できます。



“メモリースティック”をパソコンの
リムーバブル ディスクとしても使用可能。

「リムーバブル ディスク」とは?

フロッピーディスクなどの記憶装置と同じように、
ディスクを交換して使うことができるドライブです。
読み書きのスピードが速く、簡単に取りはずせる
のでデータの持ち運びにも便利です。

使用上のご注意

本機を使用するときは、以下の点にご注意ください。

- 使用中、保管中にかかわらず次のような場所に置かないでください。故障や変形の原因となります。
 - － 炎天下や夏場の窓を閉めきった自動車内のように異常に高温になる所。
 - － 直射日光が当たる場所、熱器具の近く。
- 本機に付いた汚れは柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・アルコール・シンナーなどは絶対に使用しないでください。本機が変形したり、故障の原因となります。
- “メモリースティック”の不具合などによって記録・再生が正しく行われなかった場合、記録内容については保証いたしません。
- “メモリースティック”の誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると、記録・消去などができなくなります。
- 挿入口に異物が入った場合は、シャッターを押し開けて異物を取り出してください。
- スタンバイ、サスペンド、および再起動をする場合は、“メモリースティック”を抜いてから行ってください。

もくじ

△警告・△注意

P ▶ 02

使用上のご注意

P ▶ 05

付属品を確かめる

P ▶ 07

各部の名前とはたらき

P ▶ 08

Windowsをお使いの場合

P ▶ 10

Windows Me/XPをお使いのかたへ

P ▶ 12

1 USBドライバーをパソコンにインストールする

P ▶ 13

2 2つのソフトウェアをパソコンにインストールする

P ▶ 16

3 本機をパソコンにつなぐ

P ▶ 22

推奨する本機をつなぎかた

P ▶ 25

本機をパソコンにつなぐときのご注意

P ▶ 26

4 “メモリースティック”を準備する

P ▶ 28

5 接続が完了したことを確認する

P ▶ 29

リムーバブル ディスクが表示されないときは

P ▶ 30

6 “メモリースティック”に記録した画像データを
パソコンにコピーする

P ▶ 34

画像データをパソコンで見るとは

P ▶ 44

画像データのコピーが終わったら

P ▶ 45

Macintoshをお使いの場合

P ▶ 46

画像をパソコンに取り込んで編集しよう

P ▶ 48

“メモリースティック”について

P ▶ 50

故障かな?と思ったら

P ▶ 53

主な仕様

P ▶ 54

アフターサービス

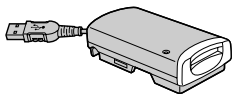
P ▶ 56

付属品を確かめる

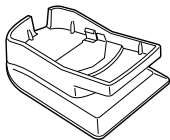


ご使用になる前に、以下のものがすべてそろっているかご確認ください。

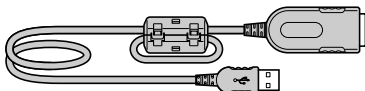
●メモリースティックリーダー/ライター(1)



●スタンド(1)



●専用延長ケーブル(1)



●CD-ROM (SPVD-008 USBドライバー) (1)

このCD-ROMには、以下のソフトウェアが入っています。

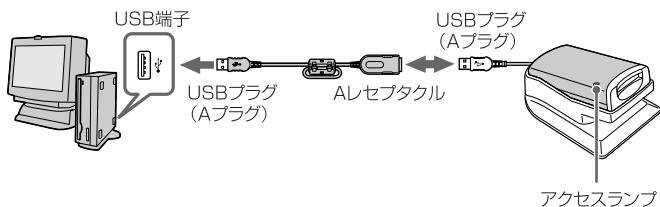
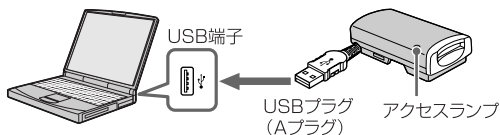
- USBドライバー
- Image Transfer
- PIXELA ImageMixer for Sony



●取扱説明書(1)

●保証書(1)

各部の名前とはたらき



専用延長ケーブルについて

USBプラグ (Aプラグ) : パソコンのUSB端子に差し込みます。パソコン本体にUSB端子が複数ある場合は、どの端子でも使えます。

Aレセプタクル : 本機のUSBプラグを差し込みます。

ご注意

- アクセスランプは“メモリースティック”にアクセスしているときに点灯または点滅します。“メモリースティック”にアクセスしているときは、絶対に“メモリースティック”を取り出したり、パソコンの電源を切ったり、本機のUSBプラグや専用延長ケーブルを抜いたりしないでください。“メモリースティック”が壊れることがあります。
- 本機のUSBプラグや専用延長ケーブルを抜くときは、プラグ部分を持ってください。
- ケーブルを折り曲げたり、無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- 専用延長ケーブルを他の機器の延長ケーブルとして使用しないでください。



Windowsを
お使いの場合

パソコンと接続しよう!

本機を使って、「メモリースティック」内の画像をパソコンに取り込みましょう。

用意するもの

- 付属のCD-ROM (SPVD-008 USBドライバー)
- メモリースティックリーダー/ライター本体
- 付属の専用延長ケーブル
- パソコン
- 撮影した画像の入った「メモリースティック」



Start!!

ご使用のOSは?

- Windows 98/98SE
- Windows 2000 Professional (以下、「Windows 2000」)

付属のCD-ROMに入っているUSBドライバーをパソコンにインストールしましたか?

No

Yes

1

USBドライバーを
パソコンに
インストールする

この段階では本機を
接続しないでください。



P ▶ 13

2

2つのソフトウェアを
パソコンに
インストールする

「Image Transfer」
「PIXELA ImageMixer for Sony」

P ▶ 16

Windows 2000をお使いのかたへ
USBドライバーをインストール
するときは、Administrator権
限でログインしてください。

- Windows Me
- Windows XP Home Edition / Professional
(以下、「Windows XP」)

付属のCD-ROMを使ってUSBドライバをインストールする必要はありません。

P ▶ 12



この取扱説明書では、Microsoft Windows 98の画面を使って説明しています。OSの種類によって、画面表示が一部異なる場合があります。

3

本機をパソコンにつなぐ

本機のUSBプラグをパソコンのUSB端子につなぎます。

P ▶ 22

4

“メモリースティック”を準備する

本機に画像が入った“メモリースティック”を入れます。

P ▶ 28

6

“メモリースティック”に記録した画像データをパソコンにコピーする

パソコンを操作して、“メモリースティック”に入っている画像をパソコンにコピーします。

P ▶ 34

5

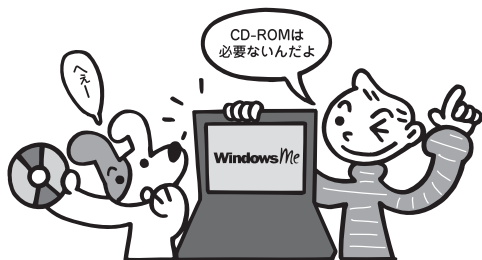
接続が完了したことを確認する

パソコンの「マイ コンピュータ」フォルダの中に、「リムーバブル ディスク」のアイコンが新しく表示されたら、接続は完了です。

P ▶ 29

Windows Me/XPをお使いのかたへ

付属のCD-ROM (SPVD-008 USBドライバー) を使ってUSBドライバーをインストールする必要はありません。Windows標準のドライバーで動作します。



パソコンの電源を入れる。

この段階では、本機をパソコンに接続しないでください。
アプリケーションが立ち上がっている場合は終了させてください。



16ページの「2 2つのソフトウェアをパソコンにインストールする」へ

Windows XP ソフトウェアをインストールするときは、Administrator
をお使いのかたへ 権限/コンピューターの管理者でログオンしてください。

1 USBドライバーをパソコンにインストールする



操作を
はじめる前に、
ちょっと一言

- この段階ではまだ本機をパソコンに接続しないでください。
- USBドライバーは、付属のCD-ROM（SPVD-008 USBドライバー）に入っています。

1

パソコンの電源を入れる。

この段階ではまだ本機をパソコンに接続しないでください。
アプリケーションが立ち上がっている場合は終了させてください。

**Windows 2000
をお使いのかたへ**

USBドライバーをインストールするときは、Administrator権限／コンピューターの管理者でログオンしてください。



ご注意

ディスプレイの設定を必ず解像度800×600ドット以上、16ビットハイカラー以上（65000色以上）にしてください。解像度800×600ドット未満、256色以下ではインストールのタイトル画面が表示されません。

2

付属のCD-ROM（SPVD-008 USBドライバー）を、パソコンのCD-ROMドライブにセットする。



しばらくすると、タイトル画面が表示されます。

次のページへつづく

タイトル画面が表示されないときは以下の手順に従ってください

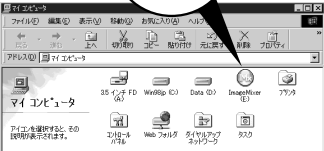
以下の画面はWindows 98のもので、お使いのOSによって画面表示は異なります。

① [マイ コンピュータ] をダブルクリックする。

② CD-ROM ([ImageMixer (E:)] をダブルクリックする。

*ドライブ文字 ((E:) など) は、お使いのパソコンによって異なることがあります。

しばらくすると、タイトル画面が表示されます。



3

タイトル画面の中の、[USB Driver] の部分に矢印 (マウスポインタ) を動かし、クリックする。



この部分をクリックする。

インストールウィザードプログラムが起動し、「InstallShieldウィザード」画面が表示されます。

4

[次へ] をクリックする。

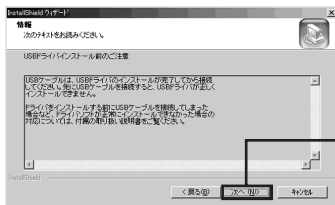


[次へ] をクリックする。

「USBドライバインストール前のご注意」画面が表示されます。

5

ご注意を読んでから、[次へ]をクリックする。



ご注意をよくお読みください。

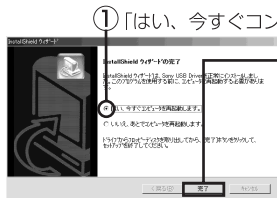
[次へ]をクリックする。

インストールが始まります。

6

画面の指示に従って、インストールウィザードプログラムを終了する。

*CD-ROMはCD-ROMドライブに入れたまま進んでください。



① 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選ぶ。

② [完了]をクリックする。

パソコンの電源が一度切れ、すぐに入ります（再起動）。再起動後に、USBドライバーが有効になります。

2

2つのソフトウェアを パソコンにインストールする

「Image Transfer」「PIXELA ImageMixer for Sony」
*本機はユーザー登録には対応しておりません。



ご注意

ディスプレイの設定を必ず解像度800×600ドット以上、16ビットハイカラー以上(65000色以上)にしてください。解像度800×600ドット未満、256色以下ではインストールのタイトル画面が表示されません

Windows XP/2000
をお使いのかたへ

ソフトウェアをインストールするときは、Administrator
権限/コンピューターの管理者でログオンしてください。

Image Transfer

1

CD-ROMのタイトル画面を表示させる。

① [マイ コンピュータ] を
ダブルクリックする。



② CD-ROM ([ImageMixer (E:)]
をダブルクリックする。



*ドライブ文字 ((E:) など) は、
お使いのパソコンによって異
なることがあります。

しばらくすると、
タイトル画面が
表示されます。

- 2 タイトル画面の中の、[Image Transfer]の部分に矢印(マウスポインタ)を動かし、クリックする。

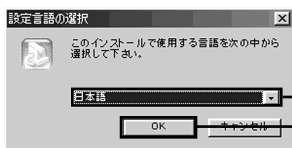


この部分をクリックする。



「設定言語の選択」画面が表示されます。

- 3 「日本語」を選んで、[OK]をクリックする。



① 「日本語」を選ぶ。

② [OK]をクリックする。



「InstallShieldウィザード」画面が表示されます。

- 4 画面の指示に従ってインストールする。



画面の指示をよく読みながら進んでください。



「使用許諾契約」の内容をよく読んでから「はい」をクリックしてください。

次のページへつづく

5

画面の指示に従って「次へ」をクリックし、インストールを完了する。



[完了] をクリックする。



タイトル画面が表示されます。

PIXELA ImageMixer for Sony

6

タイトル画面の中の、[PIXELA ImageMixer]の部分に矢印(マウスポインタ)を動かし、クリックする。



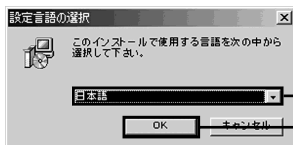
この部分をクリックする。



インストールウィザードプログラムが起動し、「設定言語の選択」画面が表示されます。

7

「日本語」を選んで、[OK]をクリックする。



① 「日本語」を選ぶ。

② [OK]をクリックする。

「PIXELA ImageMixer
セットアップ」画面が表示
されます。

8

画面の指示に従ってインストールする。



画面の指示をよく読みながら
進んでください。

9

ユーザ情報を入力する。



① ユーザ名および会社名を入力
する。

*会社名を入力する必要がない
場合は、代わりにユーザ名を入
力してください。

② [次へ]をクリックする。

プログラムファイルのコピーが
終わるとReadmeファイル(メモ
帳)が開きます。内容をよく読ん
でからメモ帳を閉じてください。

インストールウィザードプログラ
ムの完了画面が出ます。

次のページへつづく

10

画面の指示に従って、インストールを完了する。



[完了] をクリックする。



この部分をクリックしてタイトル画面を閉じて、パソコンからCD-ROMを取り出してください。

➡ 手順14へ

お使いのパソコンにDirectX (8.0a以降のバージョン) がインストールされていない場合は「情報」画面が表示されます。手順11以降の手順に従ってDirectXをインストールしてください。

Windows XP DirectXをインストールする必要はありません。タイトル画面をお使いのかたは 画面を閉じて、パソコンからCD-ROMを取り出してください。

11

画面の指示に従って、DirectXをインストールする。



[OK] をクリックする。

➡ 「使用許諾契約」の内容をよく読んでから「はい」をクリックしてください。

12

[インストール]をクリックする。



➡ インストールが始まります。

13

以下の画面が表示されたことを確認して [OK] をクリックする。

[OK] をクリックする。

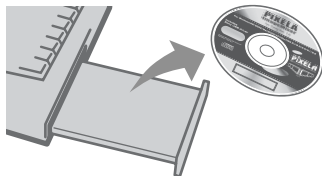


➡ パソコンの電源が一度切れ、すぐに入ります (再起動)。再起動後に、PIXELA ImageMixer for Sonyが使えるようになります。

*本機はユーザー登録に対応していません。

14

パソコンからCD-ROMを取り出す。



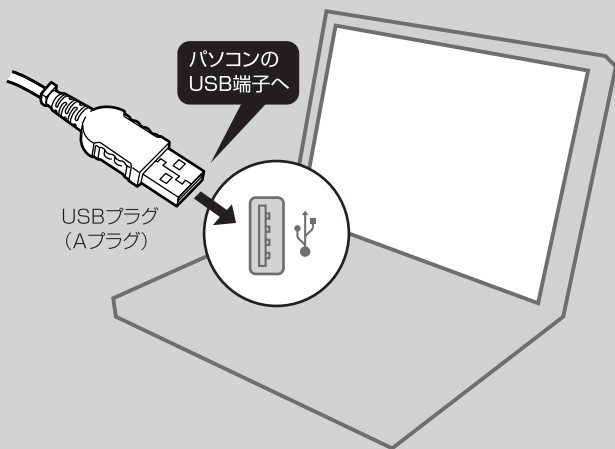
3 本機を パソコンにつなぐ



本機のUSBプラグとパソコンのUSB端子をつなぎます。

ノートパソコンをお使いの場合

パソコンのUSB端子に本機のUSBプラグ (Aプラグ) をつないでから、28ページの「4 “メモリースティック” を準備する」へ進んでください。



デスクトップパソコンをお使いの場合

先に本機と専用延長ケーブルをつないでから、パソコンのUSB端子に専用延長ケーブルのUSBプラグ(Aプラグ)をつないでください。

Windows 98SE/2000/Me/XPをお使いのかたは

自動的にUSBハブのインストールが始まります。
25ページの「推奨する本機のつなぎかた」へ進んでください。

Windows 98をお使いのかたは

以下のように画面の指示に従って、USBハブのインストールを行ってください。

1

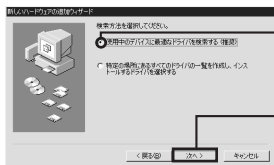
[次へ]をクリックする。



[次へ]をクリックする。

2

[使用中のデバイスに最適なドライバーを検索する(推奨)]
を選び、[次へ]をクリックする。



① [使用中のデバイスに最適なドライバーを検索する(推奨)] を選ぶ。

② [次へ]をクリックする。

次のページへつづく

3

チェックを入れずに、[次へ]をクリックする。



「次へ」をクリックする。

4

画面の指示に従って、最後までインストールを完了する。



ご注意

- Windows 98をクリーンインストールしたパソコンをお使いの場合、Windows 98のCD-ROMを入れるようにメッセージが出る場合があります。その場合はメッセージに従ってインストールしてください。

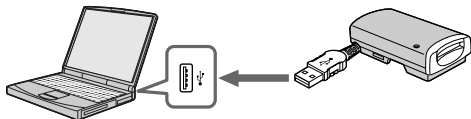


- パソコンのUSB端子の位置は、お使いのパソコンによって異なります。
- 複数のUSB端子を持っているパソコンをお使いのときは、標準マウス、キーボードを除いて本機以外の機器を同時にUSB端子につながらないでください。またデスクトップパソコンをお使いの場合は、本体のUSB端子をご使用ください。くわしくは、25ページの「推奨する本機のつなぎかた」をご覧ください。

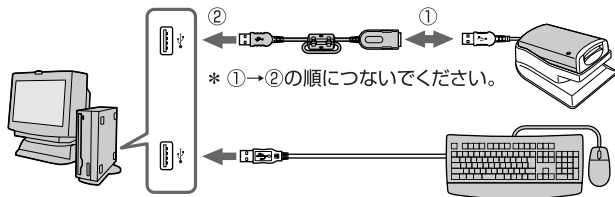
推奨する本機のつなぎかた

以下のようにつないだ場合に、本機の動作を確認しています。

パソコン本体のUSB端子に、本機のUSBプラグをつなぎ、他のUSB端子には何もつないでない場合



USBキーボードとマウスを標準で装備しているパソコンで、パソコン本体の片方のUSB端子にUSBキーボードをつなぎ、もう一つのUSB端子に、付属の専用延長ケーブルで本機をつないだ場合



ご注意

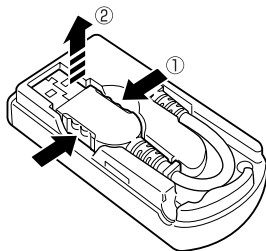


- Windows環境、Macintosh環境とも、1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続した場合、同時にお使いになるUSB機器によっては、動作を保証いたしません。
- 付属の専用延長ケーブル以外のUSBハブを経由して接続した場合は動作を保証いたしません。必ず専用延長ケーブルをお使いください。
- 推奨環境のすべてのパソコンについて、動作を保証するものではありません。
- 1台のパソコンに本機以外の“メモリスティック”機器を接続して、2つ以上の“メモリスティック”に同時にアクセスすることはできません。本機の“メモリスティック”を抜くか、他の機器の電源を切ってください。
- 本機は必ずパソコン本体のUSB端子に接続してください。キーボードやUSBハブなどを経由して接続している場合は動作を保証いたしません。

本機をパソコンにつなぐときのご注意

ケーブルを取り出す

USBプラグの両端をつまんで本体から取り出してください。



ご注意

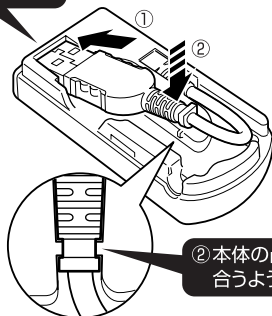


ケーブルをつまんで引っ張り出したりしないでください。本機の故障の原因となります。

ケーブルを収納する

はじめにUSBプラグの先端を本体に入れてから、ケーブルをはめ込んでください。

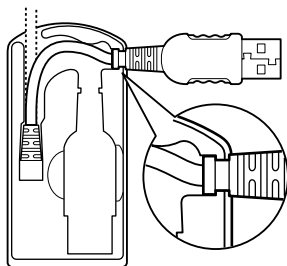
①先端を本体に入れます。



②本体の凸とケーブルの凹位置が合うようにはめ込みます。

ケーブルを出す位置を変える

以下のようにケーブルを出す位置を変えられるので、パソコンのUSB端子の位置や設置場所に合わせて、ケーブルの向きを調節できます。USB端子が右側にあるノートパソコンにつながる場合は、横から出すと便利です。

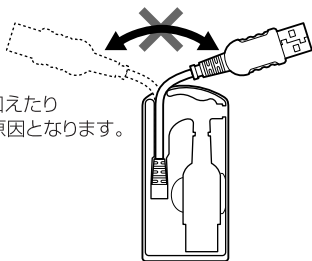


横から出すときは、ケーブルのロック位置にご注意ください。

ご注意

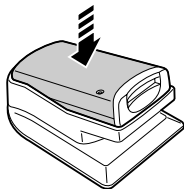


ケーブルを曲げたり、無理な力を加えたりしないでください。本機の故障の原因となります。



付属スタンドを使う

本機を付属スタンドにはめ込むときは、奥までしっかりとめ込んでください。



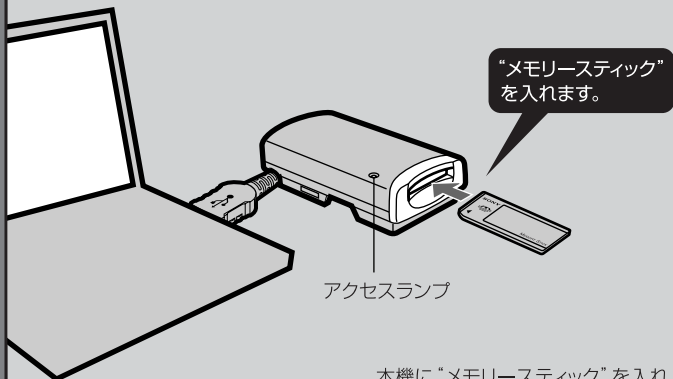
4

“メモリースティック”を準備する



“メモリースティック”の向きを確かめて、本機に“メモリースティック”を入れる。

➡ はじめてお使いになるときのみ、自動的に“メモリースティック”用ドライバーのインストールが始まります。



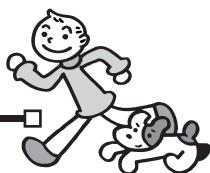
本機に“メモリースティック”を入れると、本機のアクセスランプが点灯または点滅します。

アクセスランプは

“メモリースティック”にアクセスしているときに点灯または点滅します。

5

接続が完了したことを確認する



1

「マイ コンピュータ」をダブルクリックする。



「マイ コンピュータ」をダブルクリックする。「マイ コンピュータ」フォルダが表示されました。

2

新しく認識された「リムーバブル ディスク」のアイコンが表示されていることを確認する。



リムーバブル
ディスク (F:)

この「リムーバブル ディスク (F:)」は、パソコンに接続した本機を示しています。お使いのパソコンによってドライブ文字 ((F:) など) は異なることがあります。

「リムーバブル ディスク」のアイコンが表示されたら、接続は完了です。
「リムーバブル ディスク」のアイコンが表示されるまでに、時間がかかることがあります。



Windows XPでは、「リムーバブル ディスク」の代わりに「Sony Memory Stick」のアイコンが表示されます。

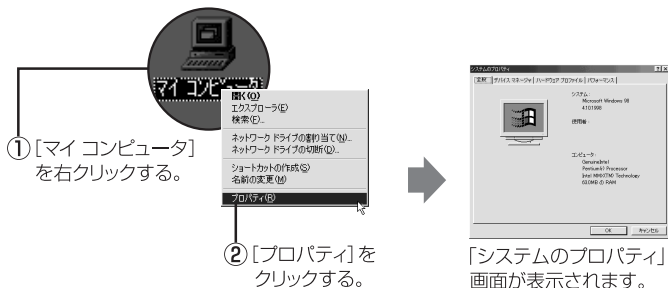
表示されたかたは34ページへ進んでください。

リムーバブル ディスクが表示されないときは

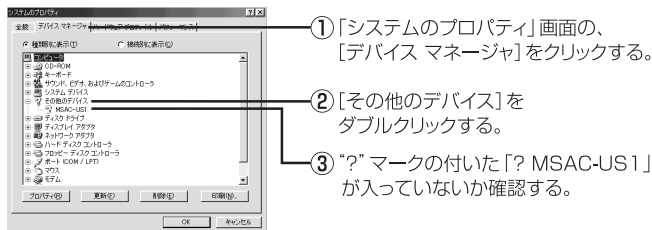
すでに別のUSBドライバーがインストールされている可能性があります。本機をパソコンにつないで、本機に“メモリースティック”を入れてから、以下の方法をお試しください。

Windows 98/98SEをお使いの場合

1 「システムのプロパティ」画面を表示させる。



2 USBドライバーがすでにインストールされていないか確認する。



3 インストールされていたら削除する。

手順2の方法で確認し、「その他のデバイス」の中に「? MSAC-US1」が入っていたら、すでに別のUSBドライバーがパソコンに入っています。

以下の手順で削除します。

⚠ 「? MSAC-US1」以外は削除しないでください。

- ① 「? MSAC-US1」をクリックする。
- ② [削除] をクリックする。「デバイス削除の確認」画面が表示されます。
- ③ [OK] ボタンをクリックする。削除されます。
- ④ 「システムのプロパティ」画面を閉じる。
- ⑤ 本機をパソコンから取りはずしてから、パソコンを再起動する。

あらためて13ページの手順1から操作し、USBドライバーをインストールしなおします。



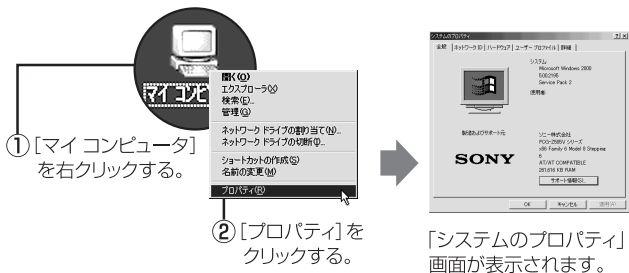
ご注意

- 「? MSAC-US1」以外のデバイスを削除すると、パソコンが正常に動作しないことがあります。
- 正常にインストールされた場合は「MSAC-US1」と表示されますが、問題はありせん。

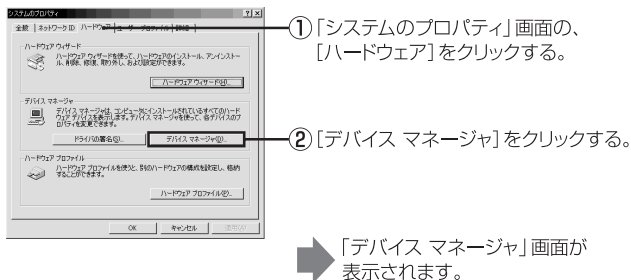
Windows 2000をお使いの場合

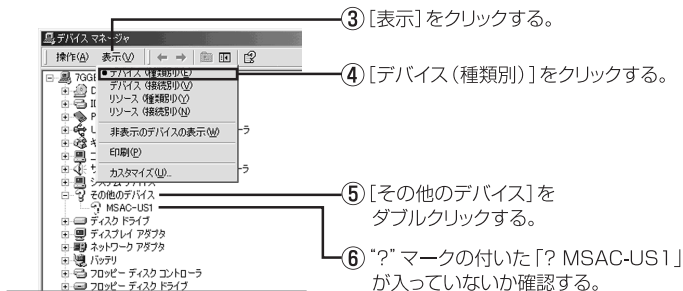
AdministratorまたはAdministrator権限のユーザーIDでログインしてください。

1 「システムのプロパティ」画面を表示させる。



2 USBドライバーがすでにインストールされていないか確認する。





3 インストールされていたら削除する。

手順2の方法で確認し、「デバイス (種別別)」の中の「その他のデバイス」の中に「? MSAC-US1」が入っていたら、すでに別のUSBドライバーがパソコンに入っています。以下の手順で削除します。

⚠ 「? MSAC-US1」以外は削除しないでください。

- ① [? MSAC-US1] を右クリックする。
- ② [削除] をクリックする。「デバイス削除の確認」画面が表示されます。
- ③ [OK] ボタンをクリックする。削除されます。
- ④ タスクトレイの中の [ハードウェアの取り外しまたは取り出し] アイコンをクリックする。(45ページ)
- ⑤ 本機をパソコンから取りはずしてから、パソコンを再起動する。

あらためて13ページの手順1から操作し、USBドライバーをインストールします。



ご注意

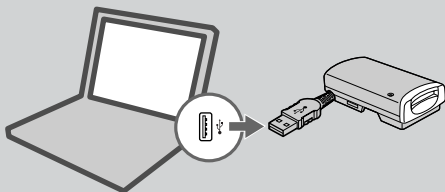
- 「? MSAC-US1」以外のデバイスを削除すると、パソコンが正常に動作しないことがあります。
- 正常にインストールされた場合は「MSAC-US1」と表示されますが、問題はありません。

6

“メモリスティック”に記録した画像データをパソコンにコピーする

本機をパソコンから取りはずすと、パソコンが本機を認識しなくなり、「リムーバブル ディスク (“メモリスティック”)」に入っている画像データをパソコンで見ることができなくなります。

“メモリスティック”に入っている画像データをパソコンにコピーしておけば、本機をつないでいなくても画像データを見たり加工したりすることができます。



本機を取りはずすと、「リムーバブル ディスク」アイコンは見えなくなります。



Windows XPをお使いのかたへ Windows XPでは、「リムーバブル ディスク」の代わりに「Sony Memory Stick」のアイコンが表示されます。

Image Transferを使ってコピーする

パソコンに接続した本機に“メモリースティック”を挿入すると、Image Transferが起動します。

Windows 98/98SE/2000/Meをお使いのかたは



「Image Transfer」が起動し、画像が自動的にコピーされます。コピーが完了すると「Image Mixer」が自動起動し、画像一覧が表示されます。



- 通常は「マイドキュメント」フォルダ内に「Image Transfer」、「日付」フォルダが作成され、その中にすべてコピーされます。
- 「Image Transfer」の設定は設定画面で変更できます。

Windows XPをお使いのかたは

Windows XPでは、OS側の自動再生ウィザードが起動するように設定されています。以下の手順で設定を解除してください。

*2回目以降、画像を取り込むときは不要です。

1

パソコンに接続した本機に、“メモリースティック”を挿入する。

次のページへつづく

2

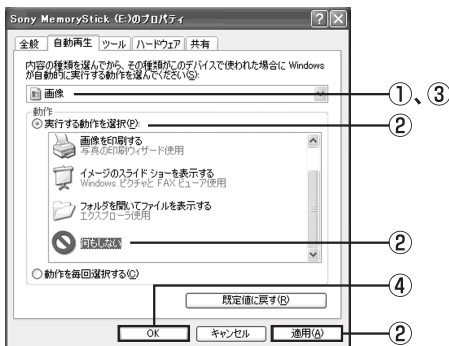
[スタート] → [マイ コンピュータ] をクリックする。

3

[Sony MemoryStick] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする。

4

設定を解除する。



- ① 「内容の種類」を [画像] にする。
- ② 「動作」の [実行する動作を選択] をチェックして [何もしない] を選び、[適用] をクリックする。
- ③ 「内容の種類」を [ビデオファイル] と [混在したコンテンツ] にして、手順②を行う。
- ④ [OK] をクリックする。

「プロパティ」画面が閉じます。

5

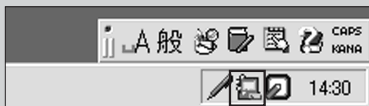
“メモリースティック”を一度抜き差しする。

➡ Image Transferが自動起動し、パソコンに自動的にコピーされます。

Image Transferの設定を変更するには

タスクトレイのImage Transferのアイコンを右クリックし、[設定画面を開く]を選んでください。

コピー画面から設定ボタンを押した場合は、基本の設定のみ変更できます。



ここを右クリック

Image Transferの基本の設定を変更する場合

- ファイルのコピー先 -----> 1
- Image Transferを自動的に起動する -----> 2
- コピーした画像を表示させる -----> 3
- 転送中の画像の表示 -----> 4

Image Transferのコピーの設定を変更する場合

- コピーするファイル -----> 5
- 同じファイルのコピー -----> 6

Image Transferの削除の設定を変更する場合

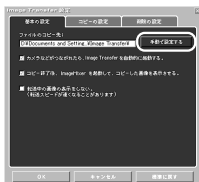
- 削除するファイル -----> 7

次のページへつづく

1 ファイルのコピー先を指定する

コピー先を任意に設定できます。

- [手動で設定する] をクリックしてください。




コピーしたいフォルダを選んでください。

2 Image Transferを自動的に起動する

パソコンに接続した本機に“メモリースティック”を挿入したときに、Image Transferを自動的に起動するように設定することができます。



チェックボックスをはずした場合、Image Transferを起動したいときはデスクトップのImage Transferのアイコン  をダブルクリックしてください。

3 コピーした画像をImageMixerで表示する

コピーした画像をImageMixerで表示するかどうかを設定できます。



チェックボックスをはずした場合は、画像のコピーだけを行います。

4 パソコンに転送中の画像を表示するかどうかを指定する

Image Transferでパソコンに画像を転送中に、コピーしている画像を表示するかどうかを設定できます。



チェックボックスにチェックを入れると、転送中に画像を表示しません。また、転送スピードは若干速くなります。

5 コピーするファイルを選ぶ

“メモリースティック”に入っているファイルすべてをコピーするか画像ファイルのみコピーするかを選ぶことができます。



6 同じファイルをコピーするかどうかを指定する



同じファイルを検索する範囲や条件を指定し、コピーするかどうかを設定したり選んだりすることができます。

チェックボックスのチェックがはずれていると、[コピーするファイル]の条件に当てはまるファイルがコピーされます。

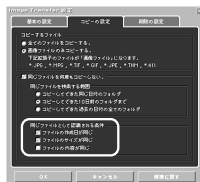
次のページへつづく

6 (つづき)

- ファイルを検索する範囲



- 同じファイルとして認識される条件



7 削除するファイル

コピーした後に、“メモリスティック”に入っているファイルを削除するかどうかを選ぶことができます。



Image Transferを削除するには

[マイコンピュータ]の[コントロールパネル]の[アプリケーションの追加と削除]から「Image Transfer」を削除してください。

■■■■■ Image Transferを使わずにコピーする ■■■■■

ここではパソコンの「マイ ドキュメント」というフォルダの中に新しいフォルダを作り、静止画データが入っているフォルダをコピーする場合を例にして説明します。

MPEG動画データなどの場合も、コピーの手順は同じです。データの保存先とファイル名については、ご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。

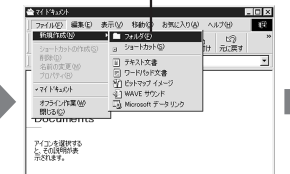
1

「マイドキュメント」フォルダの中に新しいフォルダを作る。

① [マイドキュメント] をダブルクリックする。

② [ファイル] → [新規作成] → [フォルダ] の順にクリックする。

③ 新しく作ったフォルダに名前をつける(例:「運動会」)。(他のフォルダと同じ名前はつけないように注意してください)



2

「マイ コンピュータ」をダブルクリックする。



[マイ コンピュータ] をダブルクリックする。

この「リムーバブル ディスク(F:)」は、パソコンに接続した本機を示しています。お使いのパソコンによってドライブ文字 (F:)などは異なることがあります。



「マイ コンピュータ」フォルダが表示されました。

次のページへつづく

3

新しく認識された [リムーバブル ディスク(F:)] をダブルクリックする。



リムーバブル
ディスク (F:)

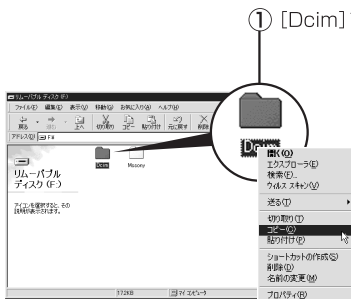
[リムーバブル ディスク(F:)]
アイコンをダブルクリックする。



[リムーバブル ディスク(F:)]
フォルダの内容が表示されます。

4

[Dcim] フォルダを、手順1で作った新しいフォルダにコピーする。



① [Dcim] フォルダを右クリックする。

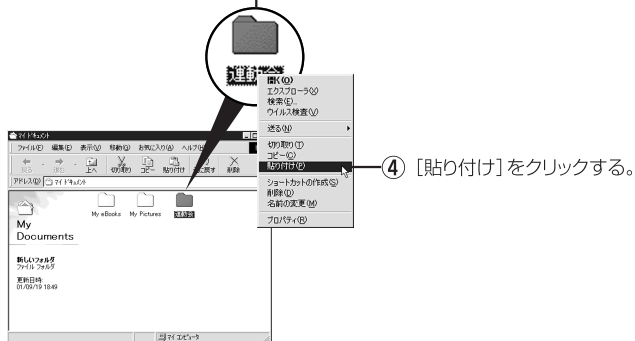
② [コピー] を
クリックする。



*フォルダの名前は、お使いの“メモリー
スティック”によって異なります。

4 (つづき)

③ 新しく作ったフォルダ(この例では「運動会」フォルダ)を右クリックする。



➡ 新しく作ったフォルダ(この例では「運動会」フォルダ)の中に、静止画データが入っているフォルダがコピーされます。



コピー先のフォルダの中に、コピーしようとしているフォルダ(本文中では「Dcim」フォルダ)と同じ名前のフォルダがすでに入っている場合、コピー先のフォルダ(「Dcim」フォルダ)の名前を変更してからコピーしてください。フォルダの上書きはされません。

画像データをパソコンで見するには

34～43ページの手順に従って画像データをパソコンにコピーしたら、さっそく画像データを開いてみましょう。ここでは、「運動会」フォルダにコピーしてある静止画データを開く場合を例に説明します。

1 「マイドキュメント」フォルダの中の「運動会」フォルダをダブルクリックする。



「運動会」フォルダをダブルクリックする。



「運動会」フォルダの内容が表示されます。

2 以下のフォルダをダブルクリックする。



Dcim

[Dcim] フォルダをダブルクリックする。



100msdcf

[100msdcf] フォルダをダブルクリックする。

3 見たい画像データをダブルクリックする。



見たい画像をダブルクリックする。



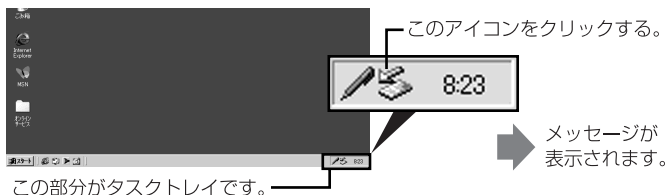
画像が開きます。

画像データのコピーが終わったら

Windows Me/2000/XPをお使いのかたは、画像データのコピーが終わったら、本機から“メモリスティック”を取り出したり、パソコンから本機を取りはずしたりする前に、必ず以下の手順に従って操作してください。

- 以下の画面はWindows Meのもので、お使いのOSによって画面表示は異なります。
- Windows 98/98SEをお使いのかたは、以下の手順は必要ありません。

1 画面の右下にあるタスクトレイの中の、[ハードウェアの取り外し]アイコンをクリックする。

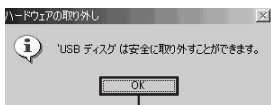


2 [USBディスクドライブ (F:) の停止] (Windows XPでは、[Sony Peripheral-ドライブ (F:) を安全に取り外します]) をクリックする。



*ドライブ文字 ((F:) など) は、お使いのパソコンによって異なることがあります。

3 [OK] をクリックする。



[OK] をクリックする。

これで、本機から“メモリスティック”を取り出したり、パソコンから本機を取りはずしたりしても安全な状態になりました。



Macintoshを お使いの場合

Mac OS 9.1/9.2/Mac OS X(v10.0/v10.1)をお使いのかたは、USBドライバーをインストールする必要はありません。
本機をパソコンに接続するだけで、ドライブとして認識します。



ご注意

- Image Transferには対応しておりません。
- PIXELA ImageMixer for SonyはMac OS Xには対応しておりません。

USBドライバーをパソコンにインストールする

Mac OS 8.5.1/8.6/9.0をお使いの場合

以下の手順に従って操作してください。

- ① パソコンの電源を入れる。
- ② 付属のCD-ROM (SPVD-008 USBドライバー) を、パソコンのCD-ROMドライブにセットする。
しばらくすると、アプリケーションソフトウェアの画面が表示されます。
- ③ アプリケーションソフトウェアの画面から、USB Driverのボタンをクリックする。
- ④ OSが入っているハードディスクのアイコンをダブルクリックする。
- ⑤ ④で開いたウィンドウの中にある「システムフォルダ」のアイコンの上に、
③で開いたウィンドウから、以下の2つのファイルをドラッグ・アンド・ドロップする。
 - Sony Peripheral USB Driver
 - Sony Peripheral USB Shim
- ⑥ 「機能拡張フォルダに入れますか?」と表示されたら、[OK]をクリックする。
USBドライバーがパソコンにインストールされます。
- ⑦ アプリケーションソフトウェアの画面を閉じる。
- ⑧ パソコンからCD-ROMを取り出す。
- ⑨ パソコンを再起動する。
- ⑩ 本機のUSBプラグをパソコンのUSB端子につなぐ。

“メモリースティック”を入れる

“メモリースティック”は、パソコンが起動してから本機に入れてください。パソコンが本機を認識して、デスクトップに“メモリースティック”のアイコンが表示されます。(お使いのOSによって、表示されるアイコンは異なります。) これで、“メモリースティック”を使える状態になります。



ご注意

“メモリースティック”のアイコンが表示されるまでに、時間がかかることがあります。

“メモリースティック”を取り出す

“メモリースティック”を取り出すときは、以下の手順に従って操作してください。

Mac OS 8.5.1/8.6/9.0/9.1/9.2をお使いの場合

- ① 本製品を使用しているソフトウェアを閉じる。
- ② 本機のアクセスランプが点灯していないことを確認する。
- ③ “メモリースティック”アイコンを「ゴミ箱」に捨てる。または、“メモリースティック”アイコンを選んだ状態にして、画面左上の[特別]メニューの[取り出し]を選ぶ。
- ④ 本機から“メモリースティック”を取り出す。

Mac OS X (v10.0/v10.1)をお使いの場合

“メモリースティック”を取り出す前に、必ずパソコンの電源を切ってください。

“メモリースティック”の中のフォルダがコピーできないときは

“メモリースティック”の中のフォルダをまとめて一度にパソコンにコピーしようとする、と、コピーできない場合があります。その場合は、フォルダを開いてその中のファイルだけをコピーするようにしてください。

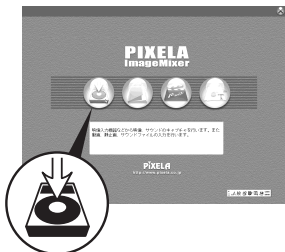
- 本機とパソコンのつなぎかたについては、25ページの「推奨する本機のつなぎかた」および26ページの「本機をパソコンにつなぐときのご注意」をご覧ください。


付属ソフトウェアを使って画像編集を楽しみましょう
画像をパソコンに取り込んで編集しよう!

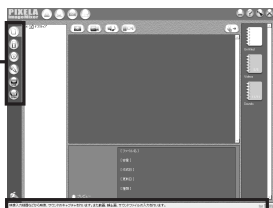
PIXELA ImageMixer for Sony

編集素材をパソコンに取り込む

“メモリースティック”の画像から、素材として使いたい部分をパソコンに取り込みます。取り込みは、入力モード画面で行います。



メインセクタ画面の  ボタンをクリックして、入力モード画面を表示します。



ステータスバー

マウスポインタが重なっているアイコンやボタンなどの機能の説明が表示されます。

入力モードセクタ

パソコンに取り込む素材に合わせて入力モードを選びます。

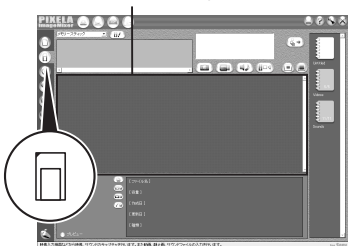





PIXELA ImageMixer for Sonyに関するお問い合わせは

PIXELA ImageMixer for Sonyは株式会社ピクセラ社製です。
お問い合わせは株式会社ピクセラ社までお願いいたします。

“メモリースティック”の画像を取り込むには

ファイルサムネール一覧ウィンドウ



- ① 入力モードセクタの  ボタンをクリックする。
- ②  ボタンをクリックして、“メモリースティック”の中の画像をファイルサムネールに一覧させる。
- ③ 取り込みたい画像をクリックする。
- ④ 取り込み先のアルバムをクリックする。
- ⑤  ボタンをクリックする。

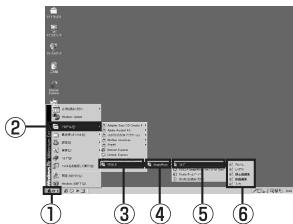


ご注意

画像取り込み中は音は出ません。

編集方法についてはオンラインヘルプをご覧ください

PIXELA ImageMixer for Sonyには、くわしい操作方法がわかるオンラインヘルプ(画面上で読む取扱説明書)が用意されています。



- ① [スタート] →
- ② [プログラム] →
- ③ [PIXELA] →
- ④ [ImageMixer] →
- ⑤ [ヘルプ] →
- ⑥ 読みたい内容のヘルプの順に開くと、オンラインヘルプが表示されます。

株式会社ピクセラ ユーザーサポート

TEL:072-224-0181 (受付時間:9:00~17:00。年末、年始、祝日を除く)
PIXELA ImageMixerホームページ:<http://www.ImageMixer.com/>

“メモリースティック”について

“メモリースティック”は、小さくて軽く、しかもフロッピーディスクより容量が大きい新世代のIC記録メディアです。

“メモリースティック”対応機器間でデータをやりとりするのにお使いいただけるだけでなく、着脱可能な外部記録メディアの一つとしてデータの保存にもお使いいただけます。

“メモリースティック”には、一般の“メモリースティック”と、著作権保護技術(“マジックゲート”*)を搭載したタイプの“メモリースティック”があります。

* “マジックゲート”は、暗号化技術を使って著作権を保護する技術です。

また、標準の“メモリースティック”に対し、約1/3の小型化、約1/2の軽量化を実現した“メモリースティック デュオ”もご使用いただけます。

“マジックゲート メモリースティック”について

“マジックゲート メモリースティック”は、画像や音楽を記録できます。“マジックゲート メモリースティック”の中にある著作権で保護された音楽のデータを、本機からパソコンに取り込むことはできません。また、パソコンの中にある著作権保護されたデータを、本機を使って“メモリースティック”に取り込むこともできません。

“メモリースティック デュオ”を使うときは

- “メモリースティック デュオ”を本機で使用する場合は、必ず“メモリースティック デュオ”に付属のメモリースティック デュオ アダプターに装着したうえでご使用ください。
- “メモリースティック デュオ”をメモリースティック デュオ アダプターに入れるときは、正しい挿入方向をご確認ください。
- “メモリースティック デュオ”をメモリースティック デュオ アダプターに装着して本機でご使用になるときは、正しい挿入方向をご確認のうえでご使用ください。間違ったご使用は機器の破損の原因となりますのでご注意ください。
- メモリースティック デュオ アダプターに“メモリースティック デュオ”が装着されていない状態で、“メモリースティック”対応機器に挿入しないでください。このような使いかたをすると、機器に不具合が生じることがあります。



“メモリースティック”を使うときは、以下の点にご注意ください。

アクセスランプが点灯または点滅中は“メモリースティック”を抜かないでください。データが壊れることがあります。

“メモリースティック”の フォーマット（初期化）とは？



“メモリースティック”に記録してあるデータをすべて消去することです。パソコンでフォーマットした“メモリースティック”については、ハンディカムなどでの動作を保証いたしません。“メモリースティック”対応機器で使用するときの互換性を保つために、ハンディカムなど、ご使用になる機器でフォーマットしてください。



パソコンで“メモリースティック”を 使うときは

“メモリースティック”に入っているデータを圧縮しないでください。圧縮されたデータは使用できなくなります。

故障かな? と思ったら 「リムーバブル ディスク」の アイコンが表示されない



- 正しくつないでいない。
 - ➔ 正しくつなく。(22ページ)
- パソコンのUSB端子に本機以外の機器をつないでいる。
 - ➔ 本機以外のUSB機器を取りはずす、または電源を切る。
- 本機に“メモリースティック”が挿入されていない。
 - ➔ “メモリースティック”の向きを確かめて、本機に挿入する。(28ページ)
- USBドライバーが正しくインストールされない。
 - ➔ 別のUSBドライバーがインストールされていないか確認する。(30ページ)

パソコンが起動できない (Windowsをご使用の場合)

- 本機に“メモリースティック”を挿入した状態でパソコンを起動した。
 - ➔ 本機から“メモリースティック”を取り出して、パソコンを再起動する。

主な仕様

メモリースティックリーダー/ライター

- インターフェース：USBインターフェース
- 転送速度：最大12Mbps
- “メモリースティック” アクセス速度：約6.4Mbps（読み込み時）（*Sony VAIO PCG-747にて確認）

電源部、その他

- 動作電圧：4.75V – 5.25V（バスパワー対応）
- 消費電流：動作時 100 mA
待機時 最大500 μ A
- 外形寸法：約36 × 17.5 × 73mm（幅 × 高さ × 奥行き）
- 本体質量：約35g（“メモリースティック” を含まず）
- 使用環境：0℃～40℃（結露のないこと）

USBドライバー

<Windows>

- 対応OS：Microsoft Windows 98 / Windows 98SE / Windows 2000 Professional / Windows Millennium Edition / Windows XP Home Edition/XP Professional
上記のOSが工場出荷時にインストールされていることが必要です。
- * 上記のOS内でもアップグレードした場合は動作保証いたしません。
- CPU：MMX Pentium 200MHz以上
- その他必要な装置：USB端子標準装備、CD-ROMドライブ
- * “メモリースティック” 内の動画再生には、Windows Media Playerがインストールされていることが必要です。
- * Windows Millennium Edition / Windows XP Home Edition/XP Professional ではUSBドライバー（CD-ROM）のインストールは必要ありません。

<Macintosh>

- 対応OS：Mac OS 8.5.1 / 8.6 / 9.0 / 9.1 / 9.2 / Mac OS X（v10.0/v10.1）
が工場出荷時にインストールされているMacintosh
- * ただし、Mac OS 8.6が工場出荷時にインストールされている“iBook”、“Power Mac G4”、“CD-ROMドライブがスロットローディングのiMac”はMac OS 9.0/9.1 にアップデートしてご使用ください。
- その他必要な装置：USB端子標準装備、CD-ROMドライブ
- * “メモリースティック” 内の動画再生には、QuickTime 3以降が必要です。
- * Mac OS 9.1 / 9.2 / Mac OS X（v10.0/v10.1）ではUSBドライバー（CD-ROM）のインストールは必要ありません。

* PIXELA ImageMixer for SonyはMac OS Xに対応していません。


* Image TransferはWindowsにのみ対応しております。

<Windows>

- 対応OS：Microsoft Windows 98 / Windows 98SE / Windows 2000 Professional / Windows Millennium Edition / Windows XP Home Edition/XP Professional
- CPU：MMX Pentium 200MHz以上
- 必要なソフトウェア：DirectX 8.0a以降 (DirectXテクノロジーに対応しておりますので、ご使用の際はDirectXが組み込まれている必要があります)
- メモリー：64MB以上 (128MB以上を推奨)
- ハードディスク：インストールに必要なディスク容量：約200MB / 推奨するハードディスクの空き容量：1GB以上 (編集する画像ファイルサイズにより異なります)
- ディスプレイ：4MBのVRAMを搭載したビデオカード、解像度800×600ドット以上、16ビットハイカラー以上 (65000色以上)、DirectDrawドライバー対応
- サウンドカード：16ビットステレオサウンドカードおよびスピーカー
- その他必要な装置：USB端子標準装備、CD-ROMドライブ

<Macintosh>

- 対応OS：Mac OS 8.5.1 / 8.6 / 9.0 / 9.1 / 9.2 (Mac OS X (v10.0/v10.1)には対応していません)
- メモリー：64MB以上
- 必要なソフトウェア：QuickTime 4以降
- ハードディスク：インストールに必要なディスク容量：約100MB / 推奨するハードディスクの空き容量：1GB以上 (編集する画像ファイルサイズにより異なります)
- ディスプレイ：解像度800×600ドット以上、32000色以上
- その他必要な装置：CD-ROMドライブ

"Memory Stick" ("メモリースティック")、"MagicGate Memory Stick" ("マジックゲートメモリースティック")、"Memory Stick Duo" ("メモリースティック デュオ")、および  はソニー株式会社の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Mediaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Macintosh、iMac、Mac OS、QuickTimeはApple Computer, Incの商標です。

QuickTimeおよびQuickTimeロゴは、ライセンスに基づいて使用される商標です。

QuickTimeは、米国およびその他の国々で登録された商標です。

MMX、PentiumはIntel Corporationの登録商標または商標です。

その他の各社名および各商品名は各社の登録商標または商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

アフターサービス



調子が悪いときは…

まずチェックを

この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

デジタルイメージングカスタマーサポートのホームページのご案内

パソコンとの接続方法や、最新サポート情報をご案内するホームページです。ぜひご覧ください。

<http://www.sony.co.jp/support-di/>

それでも具合の悪いときは

テクニカルインフォメーションセンター（この取扱説明書の裏表紙をご参照ください）にご相談ください。

部品の保有期間について

当社では、メモリスティックリーダー/ライターの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型式：MSAC-US2
- 故障の状態：できるだけ詳しく
- 購入年月日
- ご使用環境：ご使用のパソコンの機種名
OSのバージョン
メモリー容量
ハードディスクなどの容量
ご使用のポート
一緒にお使いのアプリケーションソフトウェア名

□ サポート情報は

デジタルイメージングカスタマーサポート
<http://www.sony.co.jp/support-di/>

□ テクニカルインフォメーションセンター

ご使用上での不明な点や技術的なご質問のご相談、および修理受付の窓口です。

製品の品質には万全を期しておりますが、万一不具合が生じた場合は、「テクニカルインフォメーションセンター」までご連絡ください。修理に関するご案内をさせていただきます。また修理が必要な場合は、お客様のお宅まで指定宅配便にて集荷にうかがいますので、まずお電話ください。

電話：0564-62-4979

受付時間：月～金曜日 午前9時～午後5時（ただし、年末、年始、祝日を除く）

お電話される際に、本機の型名（MSAC-US2）をお知らせください。より迅速な対応が可能になります。